

家庭教育学級実践事例報告書

別紙様式1

体験活動実践型+在宅取組型(こども園)

学 校 名 等	うねまなかこども園
実 施 日 時	令和7年 夏休み (8月4日~20日の任意の日)
会 場	自宅
参 加 人 数	全園児とその保護者
学習課題(分野)	親子で暑さをのりきろう!夏のひんやり大作戦
運営者の願い	家の中で「冷たい」「涼しい」と感じる遊びや取組を親子で考え、 行うことを通して、親子の触れ合う時間を増やし、絆を深める。

学 習 の 内 容

<夏休みの取組の見直し>

例年は、県が資料提供している「わが家の約束運動の取組カード」を活用し、「歯みがき」や「絵本の読み聞かせ」などの取組を行っていたが、親子で工夫した取組をすることはできないかと考え、新しい取組に挑戦された。

<案内の発出>

ねらいや、方法、取組の参考例を記した案内プリントを作成し、配付された。
参考例を記すのには限界があるため、「冷たい遊び」等のキーワードをネット検索すると、参考となる情報を多く手に入れることもできることを知らせ、各家庭、親子が無理なく楽しみながら実践できるように促された。

<幅広い実践が期待される取組>

成長段階により、子どものできることが異なるため、わが子ができそうなこととそうでないことを取捨選択しながら、活動内容を選ばれている。

- ・冷たい食べ物(スイーツ、飲みもの、料理)を作る。 圧倒的に人気!
- ・うちわや風鈴など、涼しさを感じるものをつくる。 たくさん作ってお祭りごっこ
- ・氷や水を使って遊ぶ。 未満児に人気

<まとめの発出>

取組に対する協力のお礼と報告書の展示の案内を、まとめの通信で行われた。
また、実践された取組内容の傾向をまとめ、伝えられた。

<交流の場の設定>

顔を合わせた交流の場を設けることは、なかなか難しいため、提出された実践報告書を綴じて、自由に閲覧できるようにすることで、他の家庭での実践を知ることができるようにされた。
興味が湧いた実践があれば、それをまた家庭で行っていただくことで、親子のふれあいを増やすことができるように工夫された。



<アンケートより>

「楽しかった」「子どもが喜んで」「またやりたい」という感想が多数。親子や兄弟姉妹で盛り上がっていました。

- ・「うちわづくり」手形や色々なスタンプやシールを使って、楽しそうに作っていました。
- ・「とけない雪を作ろう!」とけない雪の感触を何度も触って確かめていました。初めての感触で、不思議そうな顔をしながら楽しんでいました。

令和7年7月5日 保護者各位 うねまなかこども園保護者各位	
令和7年度第2回子育て広場(在宅型)のご案内	
平常よりうねまなかこども園保護者の活動にご参加、ご協力をお願いし、誠にありがとうございます。	
さて、第2回子育て広場として、下記のとおり「親子で暑さをのりきろう!夏のひんやり大作戦」を行います。ぜひこの機会に親子で楽しく取り組んでいただき、親子の触れ合う時間を増やし、絆を深めるきっかけとなれば幸いです。	
記	
1 実施期間	令和7年8月4日(月)~8月20日(水)の間で1日
2 取り組み方法	① 園の中で「冷たい」「涼しい」と感じる遊びや取組を親子で考え、実践します。またお話しが楽しいお話し帳は、保護者の方から送っていただくことも大丈夫です。 ② 取り組みを記録カード(別紙)に記入します。写真などがあれば添付をお願いします。
3 参考例	① クッキング・・・冷たい料理や飲み物・スイーツ・飲み物など各一試みを作る。 ② うちわ・・・うちわや風鈴など涼しさを覚えるものと一緒に制作する。 ③ 氷や水を使って遊ぶ。スライムやゼリーを作って遊ぶなど。
④ インターネットなどで涼しい遊びや取組についてたくさんアイデアが探されています。それらを参考に親子で考えていただいても構いません。	
4 注意事項	① 取組カードは実施期間終了後にクラスでファイリングし、こども園公開に展示予定です。写真添付する場合は不特定多数の方が閲覧することとなります。ご留意をお願いします。
5 取組カードの提出日	令和7年8月21日(水)までに、こども園の先生に提出してください。
以上	



この取組にあった、夏場の「涼」を感じさせる工夫されたデザインの素敵な報告書を作成されました。



送迎時に実践報告書を自由に閲覧できるように、園の玄関に学級別にファイリングして展示されました。(8日間展示)

